

●第20回金沢自転車ネットワーク協議会を開催

8月1日(木)に第20回目となる金沢自転車ネットワーク協議会を開催しました。

この協議会は歩行者・自転車・クルマのそれぞれが安全に安心して通行できる道路空間の創出に向けて、学識者・道路管理者・警察が連携を図りつつ、自転車関連施策に関する情報共有や議論を行うことを目的としています。

今回の協議会では、金沢市内における自転車通行空間の整備やガイドライン策定により、自転車事故関連件数が659件(平成20年)から192件(平成30年)と約70%減少したことの紹介や、石川県や金沢市の自転車に関する整備状況、これからの予定などについての報告などを行いました。

また協議会の中で、広域的な自転車ネットワーク候補路線の見直しを検討していくことを決定しました。



【協議会の様子】

関連URL

金沢自転車ネットワーク協議会HP <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/douro/bicycle.co/>

記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h31/p0730_2.pdf

●第18回石川県道路安全・円滑化検討委員会を開催

8月22日(木)に第18回石川県道路安全・円滑化検討委員会を開催しました。

この委員会は、石川県内の道路の安全性向上・交通の円滑化を図るため、道路利用者・警察・道路管理者等の様々な視点から、交通渋滞や交通事故の対策について情報共有及び議論する場であり、平成20年度に設立しました。

今回、石川県内の渋滞が集中する金沢都市圏の交通特性について説明し、国道8号や海側幹線の現状、海側幹線本線部の整備について議論しました。また、ピンポイント渋滞対策の結果や今年度の予定について報告しました。今後は最新データによる渋滞状況のモニタリング・検証等、渋滞検討マネジメントサイクルを継続していきます。



【会議の様子】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h31/p0820_1.pdf

●令和元年度「道路愛護団体表彰式」の実施

8月26日（月）に令和元年度道路愛護団体表彰式を行いました。

道路愛護団体表彰は、長年に渡り道路の美化、清掃等の道路愛護活動を行ってきた個人や団体に感謝の意を表すため、特に顕著な功績のあった個人や団体を表彰するもので、毎年道路ふれあい月間期間中に実施しています。

令和元年8月現在、金沢河川国道事務所管内では37団体が登録されており、今年はその中から下記の団体が表彰されました。

【令和元年度道路愛護団体表彰団体一覧】

表彰区分	団体名	活動内容
北陸地方整備局長表彰	かほく市ニツ屋区	平成20年度から国道159号(かほく市ニツ屋地先)の冬期間の歩道の除雪作業を実施
	ダイダン株式会社 北陸支店	平成24年度から国道159号・市道尾張町一丁目線4号(金沢市尾張町、橋場町及び大手町地先)の歩道の清掃活動及び植栽帯の除草作業を実施



【令和元年度道路愛護団体表彰式の様子】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h31/p0823_1.pdf

●金沢星稜大学生が道の駅「めぐみ白山」で地域活性化を考える調査を実施

国土交通省が全国で進めている「道の駅」と大学との連携・交流の一環として、金沢星稜大学の学生30名が9月5日～6日の2日間、道の駅「めぐみ白山」で地域活性化を考える調査を行いました。

道の駅「めぐみ白山」をフィールドとした調査は平成30年度から今回で2年目となるため、昨年の調査結果を踏まえ、より実情に沿った継続調査とともに、新たなテーマの新規調査を実施しました。

継続調査は交通量調査、道路案内表示調査及び物販コーナー調査で、新規調査は顧客定点調査、持続可能な開発目標（SDGs）商品調査、SDGsの認知度調査及び情報発信を行いました。

今後、今回の調査結果を基に、大学生の視点から道の駅「めぐみ白山」の付加価値を創出するための企画・立案などを提案する予定です。



【来客者調査の様子】



【商品内容調査の様子】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h31/p0902_1.pdf



●輪島市立三井小学校の児童と地域の人たちが輪島道路（建設中）を見学

能越自動車道 輪島道路は、「災害時の緊急輸送路の確保」「第3次緊急医療施設へのアクセス向上」「地域経済の活性化」等を目的とした延長11.5kmの自動車専用道路です。

今回、輪島道路の終点部にあたる「のと里山空港IC」で施工中の橋梁上部工事施工場所で、地元の小学生と地域の人たちを対象に工事現場見学会を開催しました。

上部工の架設が終わった9月5日（木）に輪島市立三井小学校の全児童21名と地域の人たち総勢約70名を対象に、輪島道路の役割などを学習してもらい、橋梁の一部となる材料（スパーサー）に将来の夢などを描いてもらい、輪島道路への理解と愛着などもってもらうことを目的としました。

当日は、工事で使用した650tクレーンや高所作業車の乗車体験やVRで夜間架設時の映像を見るなど楽しい見学会となりました。（児童の感想が9月10日の新聞にも掲載されました。）



【スパーサーに将来の夢などを描く児童たち】

【大型クレーン及び高所作業車の乗車体験をする児童たち】

関連URL

輪島道路 工事ニュース http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/paper/nouetsudouwajima.html

北陸地域における情報化施工 <http://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/jyouhouka/>

記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h31/p0902_2.pdf

●第31回金沢河川国道事務所建設労働災害防止大会を開催

9月25日（水）、石川県地場産業振興センターにて「第31回金沢河川国道事務所建設労働災害防止大会」を開催しました。

この大会は「建設労働災害の撲滅と安全意識の向上、啓発」を図る取り組みの一環として、建設現場での無事故・無災害を目指し、工事関係者及び監督職員等ら約210人が参加しました。

大会では、石川労働局労働基準部監督課の河野地方労働基準監察監督官を講師に迎えて、「建設業における労働災害の現状と働き方改革等に関する最近の話題について」との演題で講演いただき、その後、平成30年度の活動報告、令和元年度安全管理優良受注者表彰の受賞者披露、「安全宣言」・「安全重点目標」の読み上げを行い、関係者一同で安全に寄せる思いと決意を新たにしました。



【会長の開会挨拶】



【講演の様子】



【受注者による安全宣言】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h31/p0920_1.pdf

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 尾崎 誠

電話 076-264-8800（代表） FAX 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL：<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト（携帯サイト）

URL：<http://roadinfo.kanazawa-mlit.com/k/>